



FRANKLIN
TEMPLETON

フランクリン・テンプレトン・ブラジル 高配当株ファンド（毎月分配型）

旧名称：LM・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第139期 決算日 2022年8月23日

第140期 決算日 2022年9月26日

第141期 決算日 2022年10月24日

第142期 決算日 2022年11月24日

第143期 決算日 2022年12月23日

第144期 決算日 2023年1月23日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年1月24日～2031年1月23日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）」は、2023年1月23日に第144期の決算を行いましたので、第139期、第140期、第141期、第142期、第143期、第144期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
115期(2020年8月24日)	2,280	20	△ 9.4	94.6	—	3,475	
116期(2020年9月23日)	2,220	20	△ 1.8	96.2	—	3,404	
117期(2020年10月23日)	2,227	20	1.2	97.2	—	3,401	
118期(2020年11月24日)	2,382	10	7.4	94.7	—	3,554	
119期(2020年12月23日)	2,687	10	13.2	94.6	—	3,796	
120期(2021年1月25日)	2,473	10	△ 7.6	96.2	—	3,502	
121期(2021年2月24日)	2,454	10	△ 0.4	95.0	—	3,417	
122期(2021年3月23日)	2,502	10	2.4	95.8	—	3,458	
123期(2021年4月23日)	2,558	10	2.6	93.4	—	3,489	
124期(2021年5月24日)	2,708	10	6.3	92.6	—	3,641	
125期(2021年6月23日)	3,014	10	11.7	93.2	—	3,970	
126期(2021年7月26日)	2,771	10	△ 7.7	93.7	—	3,429	
127期(2021年8月23日)	2,512	10	△ 9.0	90.6	—	3,168	
128期(2021年9月24日)	2,480	10	△ 0.9	90.2	—	3,041	
129期(2021年10月25日)	2,248	10	△ 9.0	93.1	—	2,725	
130期(2021年11月24日)	2,278	10	1.8	93.6	—	2,692	
131期(2021年12月23日)	2,228	10	△ 1.8	92.9	—	2,489	
132期(2022年1月24日)	2,373	10	7.0	94.1	—	2,629	
133期(2022年2月24日)	2,684	10	13.5	94.2	—	2,932	
134期(2022年3月23日)	3,059	10	14.3	91.2	—	3,313	
135期(2022年4月25日)	3,201	10	5.0	89.2	—	3,286	
136期(2022年5月23日)	3,050	10	△ 4.4	91.4	—	3,084	
137期(2022年6月23日)	2,855	10	△ 6.1	94.0	—	2,756	
138期(2022年7月25日)	2,641	10	△ 7.1	94.7	—	2,552	
139期(2022年8月23日)	3,030	10	15.1	93.6	—	2,904	
140期(2022年9月26日)	3,179	10	5.2	91.8	—	2,968	
141期(2022年10月24日)	3,467	10	9.4	94.1	—	3,120	
142期(2022年11月24日)	2,922	10	△ 15.4	91.2	—	2,609	
143期(2022年12月23日)	2,851	10	△ 2.1	90.3	—	2,688	
144期(2023年1月23日)	2,828	10	△ 0.5	91.4	—	2,605	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第139期	(期 首) 2022年 7月25日	円 2,641	% —	% —	% 94.7	% —
	7月末	2,819	6.7	—	95.1	—
	(期 末) 2022年 8月23日	3,040	15.1	—	93.6	—
第140期	(期 首) 2022年 8月23日	3,030	—	—	93.6	—
	8月末	3,081	1.7	—	92.0	—
	(期 末) 2022年 9月26日	3,189	5.2	—	91.8	—
第141期	(期 首) 2022年 9月26日	3,179	—	—	91.8	—
	9月末	3,001	△ 5.6	—	92.4	—
	(期 末) 2022年10月24日	3,477	9.4	—	94.1	—
第142期	(期 首) 2022年10月24日	3,467	—	—	94.1	—
	10月末	3,282	△ 5.3	—	91.8	—
	(期 末) 2022年11月24日	2,932	△15.4	—	91.2	—
第143期	(期 首) 2022年11月24日	2,922	—	—	91.2	—
	11月末	2,985	2.2	—	90.3	—
	(期 末) 2022年12月23日	2,861	△ 2.1	—	90.3	—
第144期	(期 首) 2022年12月23日	2,851	—	—	90.3	—
	12月末	2,839	△ 0.4	—	90.0	—
	(期 末) 2023年 1月23日	2,838	△ 0.5	—	91.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

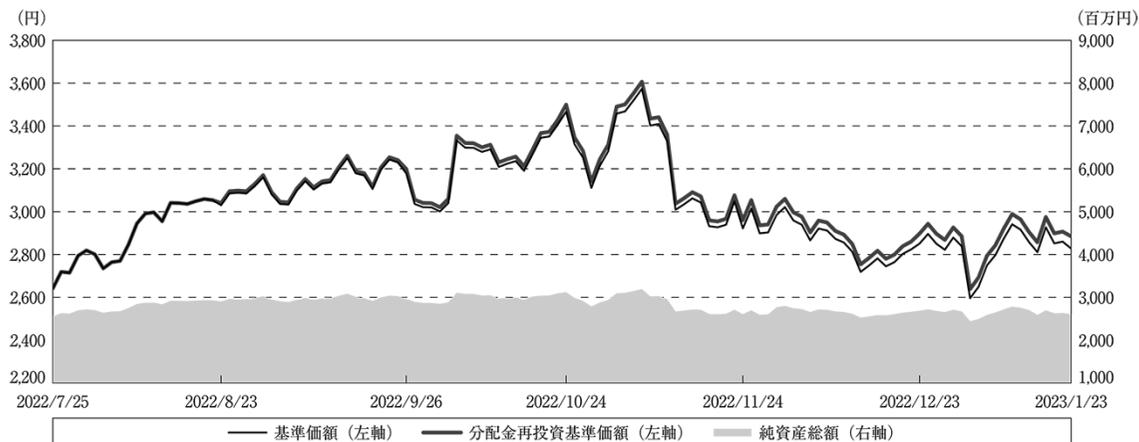
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2022年7月26日～2023年1月23日)



第139期首：2,641円

第144期末：2,828円 (既払分配金(税込み):60円)

騰落率：9.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2022年7月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。株式市場の上昇を反映し、株式要因がプラスとなりました。一方、為替市場でブラジルレアル・円相場が概ね横ばいで推移したことから、為替要因による寄与は限定的となりました。

当作成期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、米国における利上げペース減速の見方が広がったことや、ブラジルのインフレ指標が市場予想を下回ったことなどにより、ブラジル中央銀行（BCB）による利上げサイクルの終了が間近であることが意識されたことなどから、株式市場は堅調となりました。しかしその後、米連邦準備制度理事会（FRB）による積極的な金融引き締め政策が意識された局面では株価は軟調となりました。

期の半ばは、FRBの積極的な金融引き締め政策や英国における減税案を巡る市場の混乱などの影響を受け株価は下げる場面もみられました。また、大統領選以降、ルラ新政権の財政政策に対する懸念も市場の重しとなりました。一方、BCBが積極的な利上げを一旦停止したことや原油価格が反転したことなどは株価を下支えし、一進一退の展開が続きしました。

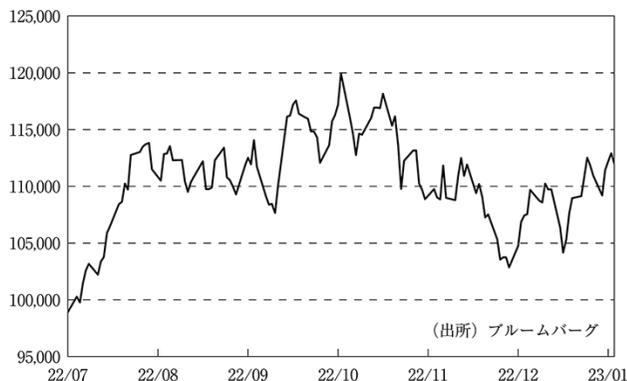
期の後半は、欧米の中央銀行の金融政策動向に引き続き焦点があたる中、ルラ新政権における財政悪化懸念が重しとなりましたが、財政政策に対する懸念が和らぐ局面では株価は下支えされました。当作成期末にかけては、米国の利上げペースの減速が再び意識されたことや中国の経済再開の動きに対する期待感から、株価は堅調に推移しました。

当作成期のブラジルリアル・円相場は、前作成期末比概ね横ばいとなりました。

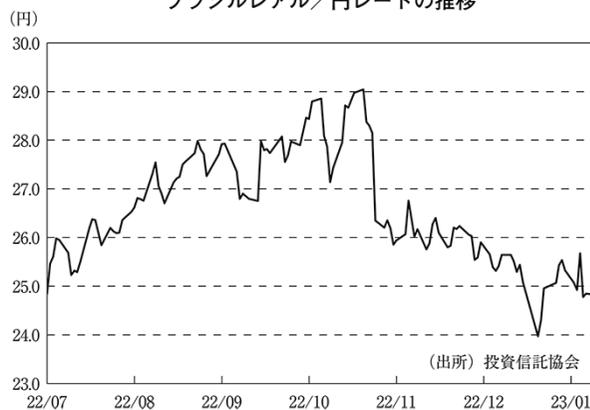
期の前半は、原油価格が軟調に推移する中、FRBによる積極的な金融引き締め政策がリアルの重しとなりましたが、先進国に先んじた金利サイクルやインフレの頭打ちを好感してリアルは堅調に推移しました。

期の半ばは、米ドル・円市場において日銀が米ドル売り・円買い介入を実施したことで、リアル・円相場も円高に振れる局面もみられましたが、インフレが引き続き鈍化傾向となったことやルラ新大統領のもと、中道寄りの政策が期待できるとの見方などによりリアルは堅調に推移しました。しかし、その後財政悪化や新政権移行

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



チームに対する懸念などからリアルは大きく下落しました。

期の後半は、財政悪化懸念や欧米の中央銀行によるタカ派的金融政策による世界的な景気減速に対する懸念などからリアルは軟調に推移しました。当作成期末にかけては米ドル・円相場における円高の進行などによりリアル・円も下落しましたが、中国経済再開に対する期待感などがリアルを下支えしました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年7月26日～2023年1月23日)

当ファンドは「フランクリン・テンプレートン・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

分配金

(2022年7月26日～2023年1月23日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2022年7月26日～ 2022年8月23日	2022年8月24日～ 2022年9月26日	2022年9月27日～ 2022年10月24日	2022年10月25日～ 2022年11月24日	2022年11月25日～ 2022年12月23日	2022年12月24日～ 2023年1月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.329%	10 0.314%	10 0.288%	10 0.341%	10 0.350%	10 0.352%
当期の収益	10	10	0	6	10	6
当期の収益以外	—	—	9	3	—	3
翌期繰越分配対象額	453	455	521	518	518	515

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年7月26日～2023年1月23日)

項 目	第139期～第144期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 29	% 0.971	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(14)	(0.466)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(14)	(0.466)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.071	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.071)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	5	0.153	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.128)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.020)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	36	1.195	
作成期間の平均基準価額は、3,001円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

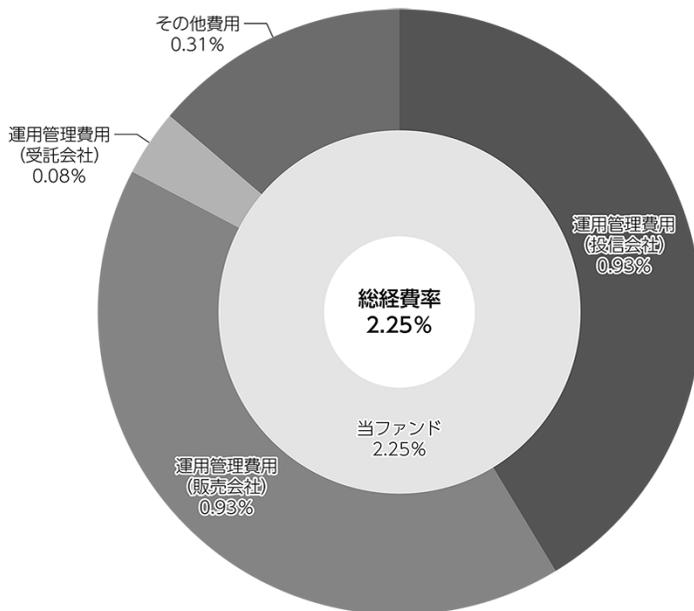
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.25%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年7月26日～2023年1月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第139期～第144期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 310,717	千円 362,990	千口 499,214	千円 601,354

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2022年7月26日～2023年1月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第139期～第144期
	フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	5,008,889千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	6,964,026千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月26日～2023年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2022年7月26日～2023年1月23日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年7月26日～2023年1月23日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年1月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第138期末	第144期末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 2,520,591	千口 2,332,094	千円 2,619,641

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2023年1月23日現在)

項 目	第144期末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千円 2,619,641	% 100.0
コール・ローン等、その他	186	0.0
投資信託財産総額	2,619,827	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,585,559千円)の投資信託財産総額(6,841,446千円)に対する比率は96.3%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=129.30円、1ブラジルレアル=24.8276円です。

○損益の状況

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2022年7月26日～ 2022年8月23日	2022年8月24日～ 2022年9月26日	2022年9月27日～ 2022年10月24日	2022年10月25日～ 2022年11月24日	2022年11月25日～ 2022年12月23日	2022年12月24日～ 2023年1月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	385,951,636	154,103,044	272,306,419	△ 467,352,711	△ 50,485,551	△ 7,486,154
売買益	389,822,024	157,676,207	281,135,473	5,172,692	384,461	330,656
売買損	△ 3,870,388	△ 3,573,163	△ 8,829,054	△ 472,525,403	△ 50,870,012	△ 7,816,810
(B) 信託報酬等	△ 4,431,293	△ 5,522,398	△ 4,584,964	△ 4,866,579	△ 4,222,440	△ 4,511,775
(C) 当期損益金(A+B)	381,520,343	148,580,646	267,721,455	△ 472,219,290	△ 54,707,991	△ 11,997,929
(D) 前期繰越損益金	△ 711,501,718	△ 328,604,979	△ 177,189,973	79,424,195	△ 399,496,709	△ 447,620,524
(E) 追加信託差損益金	△ 6,343,898,848	△ 6,178,798,078	△ 5,961,807,660	△ 5,917,551,569	△ 6,278,692,830	△ 6,141,374,962
(配当等相当額)	(411,960,057)	(401,319,900)	(387,629,700)	(385,956,648)	(412,605,409)	(404,380,851)
(売買損益相当額)	(△6,755,858,905)	(△6,580,117,978)	(△6,349,437,360)	(△6,303,508,217)	(△6,691,298,239)	(△6,545,755,813)
(F) 計(C+D+E)	△ 6,673,880,223	△ 6,358,822,411	△ 5,871,276,178	△ 6,310,346,664	△ 6,732,897,530	△ 6,600,993,415
(G) 収益分配金	△ 9,588,292	△ 9,336,296	△ 9,001,165	△ 8,928,361	△ 9,431,104	△ 9,216,123
次期繰越損益金(F+G)	△ 6,683,468,515	△ 6,368,158,707	△ 5,880,277,343	△ 6,319,275,025	△ 6,742,328,634	△ 6,610,209,538
追加信託差損益金	△ 6,343,898,848	△ 6,178,798,078	△ 5,961,807,660	△ 5,917,551,569	△ 6,278,692,830	△ 6,141,374,962
(配当等相当額)	(412,010,142)	(401,345,696)	(387,645,404)	(386,133,562)	(412,894,788)	(404,444,131)
(売買損益相当額)	(△6,755,908,990)	(△6,580,143,774)	(△6,349,453,064)	(△6,303,685,131)	(△6,691,587,618)	(△6,545,819,093)
分配準備積立金	22,907,845	24,315,981	81,530,317	76,470,125	76,350,398	70,213,463
繰越損益金	△ 362,477,512	△ 213,676,610	-	△ 478,193,581	△ 539,986,202	△ 539,048,039

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	17,607,129	11,484,125	652,887	5,974,291	9,735,250	5,716,545
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	67,125,461	0	0	0
(C) 収益調整金	412,010,142	401,345,696	387,645,404	386,133,562	412,894,788	404,444,131
(D) 分配準備積立金	14,889,008	22,168,152	22,753,134	79,424,195	76,046,252	73,713,041
分配対象収益額(A+B+C+D)	444,506,279	434,997,973	478,176,886	471,532,048	498,676,290	483,873,717
(1万円当たり収益分配対象額)	(463)	(465)	(531)	(528)	(528)	(525)
収 益 分 配 金	9,588,292	9,336,296	9,001,165	8,928,361	9,431,104	9,216,123
(1万円当たり収益分配金)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)

○分配金のお知らせ

	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
1万円当たり分配金(税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドならびにマザーファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年10月26日)

フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド

旧名称：LM・ブラジル高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第12期 決算日 2023年1月23日

(計算期間：2022年1月25日～2023年1月23日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド」の第12期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 率			
8期(2019年1月23日)	円 10,531	% △ 2.0	% 96.7	% 96.7	% —	百万円 12,267
9期(2020年1月23日)	12,229	16.1	97.3	—	16,270	
10期(2021年1月25日)	8,640	△29.3	95.7	—	10,485	
11期(2022年1月24日)	8,875	2.7	93.6	—	7,791	
12期(2023年1月23日)	11,233	26.6	91.0	—	6,674	

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰	落		
(期 首) 2022年1月24日	円 8,875	% —	% 93.6	% —	
1月末	9,423	6.2	95.3	—	
2月末	9,919	11.8	94.6	—	
3月末	12,205	37.5	92.4	—	
4月末	11,940	34.5	88.3	—	
5月末	12,241	37.9	91.9	—	
6月末	10,905	22.9	94.6	—	
7月末	10,874	22.5	95.1	—	
8月末	11,944	34.6	92.0	—	
9月末	11,688	31.7	92.4	—	
10月末	12,842	44.7	91.8	—	
11月末	11,739	32.3	90.2	—	
12月末	11,223	26.5	89.9	—	
(期 末) 2023年1月23日	11,233	26.6	91.0	—	

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年1月25日～2023年1月23日)



○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。為替市場でブラジルレアル高・円安となったことから、為替要因がプラスとなりました。株式要因についても、プラスとなりました。

当期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、主要輸出品目である原油価格の上昇やウクライナ紛争の解決に対する期待感などから市場は上昇しました。しかしその後は、対ロシア制裁に伴い一段のインフレが懸念され、米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締めを積極化すると観測などから世界的に株価が下落し、ブラジル株式も下落基調となりました。

期の半ばは、世界的な金融引き締め姿勢や景気減速懸念は根強く、株式市場は再び軟調な展開となりました。しかし、2022年のインフレ見通しやGDP成長率見通しが改善されたことから、株価は反発しました。さらに、米国における利上げペース減速の見方が広がったことや、ブラジル中央銀行（BCB）による利上げサイクルの終了が間近であることが意識されたことなどから、株式市場は堅調となりました。

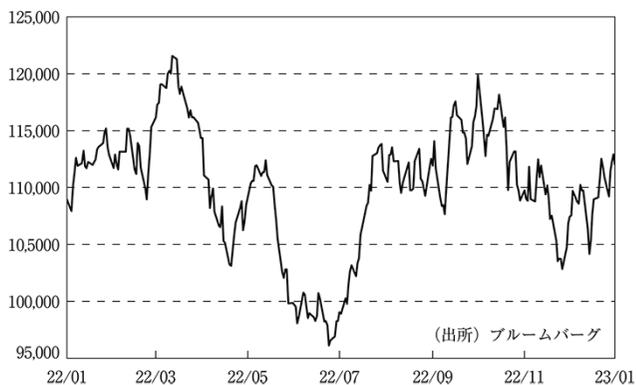
期の後半は、ルラ新政権における財政悪化懸念が重しとなりましたが、財政政策に対する懸念が和らぐ局面では株価は下支えされました。当期末にかけては、米国の利上げペースの減速が再び意識されたことや中国の経済再開の動きに対する期待感から、株価は堅調に推移しました。

当期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

期の前半は、BCBによるインフレ抑制のための積極的な金融政策が意識されたことなどから、リアルは堅調に推移しました。ウクライナ情勢に伴う原油や鉄鉱石などの資源高もリアルには追い風となりました。

期の半ばは、世界的な金融引き締めの流れが、引き続き世界景気減速への懸念につながり、市場のリスク回避姿勢によりリアルは下落しました。しかしその後、原油価格が軟調に推移する中、先進国に先んじた金利サイクルやインフレの頭打ちを好感してリアルは堅調に推移しました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



期の後半は、財政悪化や新政権移行チームに対する懸念などからリアルは大きく下落しました。欧米の中央銀行によるタカ派的金融政策による世界的な景気減速に対する懸念などもリアル安につながりました。当期末にかけては米ドル・円相場における円高の進行などによりリアル・円も下落しましたが、中国経済再開に対する期待感などがリアルを下支えしました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年1月25日～2023年1月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 17 (17)	% 0.146 (0.146)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	29 (29)	0.252 (0.252)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	46	0.398	
期中の平均基準価額は、11,411円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2022年1月25日～2023年1月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 83,142 (9,348)	千ブラジルリアル 159,131 (9,239)	百株 137,861 (3,582)	千ブラジルリアル 274,419 (8,069)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 株式売買比率

(2022年1月25日～2023年1月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	11,419,607千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,507,064千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.52

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月25日～2023年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年1月23日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
VALE SA	3,580	2,192	20,604	511,564	素材
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	—	3,207	13,144	326,349	公益事業
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	5,536	—	—	—	公益事業
ITAUSA SA	26,209	23,604	20,252	502,822	金融
GERDAU SA-PREF	3,930	2,600	8,634	214,382	素材
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	—	9,749	7,955	197,523	資本財・サービス
CCR SA	6,439	—	—	—	資本財・サービス
BANCO BRADESCO SA-PREF	15,072	3,575	5,244	130,212	金融
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	8,651	—	—	—	資本財・サービス
BRADESPAR SA -PREF	—	1,825	5,847	145,176	素材
CPFL ENERGIA SA	4,559	3,872	12,620	313,326	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	—	2,975	7,765	192,790	金融
PORTO SEGURO SA	6,660	4,668	10,910	270,880	金融
LOJAS RENNER S. A.	—	1,864	3,830	95,102	一般消費財・サービス
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	4,060	—	—	—	公益事業
COSAN SA	5,681	—	—	—	エネルギー
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	4,623	1,884	5,085	126,257	公益事業
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	3,589	—	—	—	公益事業
SLC AGRICOLA SA	1,714	815	3,978	98,785	生活必需品
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	—	4,539	5,161	128,156	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	—	2,242	4,986	123,791	不動産
MINERVA SA	—	3,003	4,658	115,662	生活必需品
SUL AMERICA SA - UNITS	2,698	—	—	—	金融
HYPERA SA	4,301	2,494	11,076	274,994	ヘルスケア
QUALICORP CONS E CORR SEG SA	3,335	—	—	—	ヘルスケア
ENERGISA SA-UNITS	—	1,204	4,970	123,400	公益事業
TELEFONICA BRASIL S. A.	3,947	2,158	8,519	211,529	コミュニケーション・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	3,276	2,809	8,029	199,358	公益事業
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	4,614	3,053	11,651	289,278	公益事業
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	10,705	5,076	6,482	160,934	金融
AMBEV SA	5,215	4,379	5,925	147,125	生活必需品
KLABIN SA - UNIT	6,005	—	—	—	素材
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	10,659	8,665	10,485	260,329	一般消費財・サービス
COMPANHIA BRASILEIRA DE ALUM	3,073	—	—	—	素材
3R PETROLEUM OLEO E GAS SA	—	1,157	5,643	140,102	エネルギー
AUREN ENERGIA SA - ON	—	2,034	3,009	74,709	公益事業
TIM SA	—	5,955	6,914	171,680	コミュニケーション・サービス
VIBRA ENERGIA SA	7,760	5,778	8,737	216,924	一般消費財・サービス
PETRO RIO SA	—	1,266	5,203	129,190	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	5,097	3,392	7,225	179,401	金融
合 計	株 数	金 額	株 数	金 額	
	171,001	122,048	244,556	6,071,745	
	銘 柄 数 < 比 率 >	27	30	—	< 91.0% >

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年1月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 6,071,745	% 88.7
コール・ローン等、その他	769,701	11.3
投資信託財産総額	6,841,446	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (6,585,559千円) の投資信託財産総額 (6,841,446千円) に対する比率は96.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=129.30円、1ブラジルレアル=24.8276円です。

○特定資産の価格等の調査

(2022年1月25日～2023年1月23日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,841,446,487
コール・ローン等	541,855,223
株式(評価額)	6,071,745,556
未収入金	159,957,535
未収配当金	67,888,173
(B) 負債	166,963,980
未払金	166,777,367
未払解約金	186,389
未払利息	224
(C) 純資産総額(A-B)	6,674,482,507
元本	5,942,112,364
次期繰越損益金	732,370,143
(D) 受益権総口数	5,942,112,364口
1万円当たり基準価額(C/D)	11,233円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	8,779,506,667円
期中追加設定元本額	871,075,646円
期中一部解約元本額	3,708,469,949円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	3,610,018,104円
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)	2,332,094,260円

○損益の状況 (2022年1月25日～2023年1月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	384,008,322
受取配当金	384,106,310
受取利息	2,142
支払利息	△ 100,130
(B) 有価証券売買損益	1,797,532,977
売買益	2,467,537,884
売買損	△ 670,004,907
(C) 保管費用等	△ 20,581,058
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,160,960,241
(E) 前期繰越損益金	△ 987,686,712
(F) 追加信託差損益金	128,818,431
(G) 解約差損益金	△ 569,721,817
(H) 計(D+E+F+G)	732,370,143
次期繰越損益金(H)	732,370,143

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年10月26日)